

記事:

- 平成21年度の活動方針を決定
- 今年も開催します西徳山いけいけフェスタ
- グループ紹介「たんぼぼクラブ」
- 実証店舗の活動「イベント」について
- 大きく変貌する西徳山
- 戸田駅ものがたり(その2)
- お知らせ

会員募集中

あなたも「西徳山まちづくりの会」で一緒に活動しませんか。会では、常時会員を募集しています。

連絡先:

(0834)63-3222
(神本)まで

平成21年度の活動方針を決定！！

平成21年4月11日(土曜)に湯野サンサンロードに於いて平成21年度総会を開催し、活動方針と活動計画を決定しました。

今年度の活動方針は戸田駅前周辺の利活用と実証店舗の支援および西徳山地域での行政の動向を視野に入れた活動を軸に展開していきます。



今年の総会は桜舞い散る湯野のサンサンロードで開催

具体的な活動計画として、

1. 第13回西徳山いけいけフェスタを10月11日(日)に開催する
2. 道の駅実証店舗「とれたて市場ゆーとびや」について、特産品の開発へのチャレンジ、実証店舗終了後の在り方について検討し、提案する
3. 戸田駅前広場を定期的に清掃し、駅前広場や駅舎周辺の環境美化「クリーンネットワーク事業」を推進する
4. 国道2号の拡幅工事における生活道路との関係や、市が取り組んでいる観光立市について西徳山における役割などについて視察調査や行政との懇談会を実施する
5. 毎年実施している視察研修を実施し、会員以外にも広く募集する
6. 「湯戸飛夜いけいけ便り」を年4回発行する

今年も開催します

第13回西徳山いけいけフェスタ！！

10月11日(日曜日) 9:00 ~ 16:00

テーマ 『花』

スローガン 『目指そう花の駅 つくろう交流の輪』

＊＊募集します＊＊

実行委員会スタッフ、イベント当日スタッフ、クリーンスタッフ。

みんなの力で戸田駅前にそれぞれの花を咲かせませんか。

シリーズ「グループ紹介」

たんぽぽクラブ



～たんぽぽの 綿毛のように
飛んで広がれ 笑顔の輪～



たんぽぽクラブは、8年前に夜市小保護者を中心にOBを含め結成されました。現在17人のお母さん方で、毎週金曜日(高学年は隔週)、授業前の朝の時間(8:15～8:25)に夜市小学校の各教室に出向いて、子どもたちに紙芝居や絵本の読み聞かせをしています。教室で子どもたちが瞳をきらきらさせながら、私たちが読む絵本に夢中になってくれる様子から、子どもたちが読み聞かせを楽しみにしてくれていることが伝わってきます。それがまた、励みになっていますと中村会長さん。



ひとみを輝かせて聞き入る子供たち

他のお母さんが読み聞かされているのを子どもたちと一緒に聞いていると、大変心地よく、幸せな気持ちになるのですよと藤原前会長さん。

これからも多くのお母さんたちに読み聞かせの体験を通じて興味を持ってもらい、楽しさを知ってもらいたい。そして、この活動が夜市小の伝統と言われるほど長く長く続いていってほしいと思いますと中村会長さんは抱負を語られました。

実証店舗 ～とれたて市場『ゆ～とぴや』～

大賑わい！！毎月のイベント



道の駅設置の可能性を調査するために、JR 戸田駅前に農産物直売所「とれたて市場『ゆ～とぴや』」がオープンして8ヶ月、出荷者のがんばりと多くの人の協力で順調に売り上げを伸ばしています。

私達まちづくりの会は1号、2号会員となり、毎月1回イベントを開催し販売促進に努めてきました。これまでおこなった主なイベントは次の通りです。



戸田食生活改善推進員の皆さん

- 12月26日～28日：お正月用品販売
- 1月 9日：新春初売り
- 2月21日：周南スープ試飲会
- 3月20日：いちご大福づくり(夜市公民館)
- 3月28日：春のいぶきを味わおう野菜試食会
- 4月26日：春のいぶきを味わう筍ごはん試食会
- 5月24日：あつまれゆ～とぴやスケッチ大会
- 6月28日：鹿野特産品フェア

とれたて市場『ゆ～とぴや夏祭り』開催します！！

日時：7月18日(土)16時～20時まで

場所：JR 戸田駅前ひろば

地元産の新鮮な農産物や加工品など取り揃えています。地元産のものだから安心してお召し上がりください。皆様方のお越しをお待ちしております。

とれたて市場ゆ～とぴや (毎週 金・土・日)

TEL 0834 - 83 - 4080

道の駅推進室

TEL 0834 - 22 - 8369

大きく変貌する西徳山！！

... 着々進む国道2号の工事



今、私たちが住んでいる西徳山が大きく変わろうとしています。日本が100年に一度の不況で冷え込んでいますが、西徳山だけはそのあおりをまるで受けていないようです。

戸田駅への進入口が大きく彎曲していましたが、バスなどが通りやすいようになりました。戸田駅前の整備と合わせて、活用されるように期待しています。また、国道2号線の拡幅は山口国体を目標に着々と



戸田駅前のバス進入口



23年秋の供用開始に向けて国道2号4車線化工事は急ピッチで進行中

付け替えられた佐畑仮橋附近の交差点

日々その工事の進展が目に見えてきています。さらに、津木への道も新設され、津木・長田間が安全に速く行き来することができるようになりました。今後は東津木と西津木間の拡幅が待たれます。いずれも取り掛かるまでに多くの時間を要しましたが、地域の人たちの悲願が活動という種を蒔き、それに芽が出て花が咲きかけたということでしょう。私たちは今後も種を蒔き続けていきたいと思えます。



着々と進行する夜市川の付け替え工事



新設された道路から津木集落を望む

編集後記

先日、私は徳山高校の定時制の先生に頼まれて、生徒の前で一時間の講演をしてきました。私が話せると思ったら、このまちづくりの会の活動のことくらいしかありませんので、「まちづくりの現場から」という題でした。

なぜ私がこのような大それたことを引き受けたかという、私たちの活動を理解してもらえる若者が一人でもいたらいいという思いと、これまでの活動を振り返って、一時間くらいで話ができるようにまとめておく必要もあると思ったからです。

話の内容を考えると、この小紙が大いに役立ったことは言うまでもありません。話の内容はいつか紹介していきたいと考えています。

この「ゆーとぴやいけいけだより」を記録としても続けていかなければならないと痛感した出来事でした。

そして、それを読んで、われわれの活動に共感して仲間が増えることを願っています。

編集長 神本康雅

発行責任者

会長 酒井 昭子
広報部長 石田真理子

西徳山まちづくりの会

ホームページ URL:

www.nishi-tokuyama.gn.to

「チョッと気になる“戸田駅ものがたり”」（その2）

「戸田駅を華やかにしてくれる方は誰？」

夜市西ケ浴の“戸倉芳子さん”



私は花入れのケースです

言い忘れましたが、実は私は戸田駅に置かれた花入れのケースの二代目になります。先代はあの大東亜戦後まもなく置かれたようです。

これからは先代に聞いた話になりますが、しばらくお付き合いください。

日本が復興に向けてその経済活動を活発におこないはじめたころのことです。戸田駅も上り下りの蒸気機関車が発着し、たくさんの人が乗り降りしていました。駅長さん以下駅員さんたちもたくさんいて、それはそれは活況を呈していました。少年たちは機関車の運転手や国鉄の駅員になることを夢見た時代でもありました。

そんな時代に戸田駅の近くに住んでいる戸倉さんのおかあさんが、駅を利用する人たちにやすらぎを与えたいという思いで、駅舎に花を飾り始めたというのです。それが私の時代までずっと続いているのです。

この思いは、国のためにがむしゃらに働いていた当時の人たちにとって一服の清涼剤でもありました。潤いと癒しを与えたのです。

戸倉さんの御主人は元国鉄マンで、ハンサムだった当時が思い出されるような人です。乗客の命を預かっているという責任感の強い優秀な人でした。

8月は暑くて生け花もすぐにしおれてしまうので、この月だけは奥様が変わってご主人が職人の域に達している盆栽を飾っておられます。

花のある風景は普段何気なく通り過ぎたり、当たり前のように感じたりしています。しかし、そこから花を消した風景を想像してみてください。なんと殺風景で味気ないことでしょう。花の心や茶の心は、さりげなさの中に潤いや豊かさを感じる、そんなものではないでしょうか。

戸倉芳子さんに続く三代目ももう決まっているそうです。



6月の涼花

お知らせ

着々と進む特産品開発「ゆーとぴや弁当」

地元の野菜と魚介類を使って、新鮮・安全な美味し～いこだわり弁当を企画中です。

秋にはお目見え予定です。乞うご期待！

クリーンネットワーク「ひまわり」

5月9日、多くの皆様のご協力によって植えられたひまわりが、もうすぐ大輪の花を咲かせそうです。

夏休みの頃には老若男女の目を楽しませ、元気づけてくれたらいいですね。



兼田さんにいただいた「ひまわり」を植える皆さん